

### 31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030244115

病院施設番号：030244 臨床研修病院の名称：東京慈恵会医科大学附属第三病院

臨床研修病院群番号：0302441 臨床研修病院群名：東京慈恵会医科大学附属第三病院

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	東京慈恵会医科大学附属第三病院臨床研修一般プログラム			
2. 研修プログラムの特色	<p>日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、プライマリ・ケアの基本的な診療能力（態度、技能、知識）を身につけることを基本として、構成されているが、本プログラムの特色としては</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>必修科目は内科 24 週、救急部 12 週、外科 8 週、地域医療 4 週、小児科 4 週、産婦人科 4 週、精神神経科 4 週の他、麻酔科 8 週は医師としての土台づくりに必須であると考え必修とした。</li> <li>内科 24 週については将来どの専門科に進んでも基本となる診療科であり、診療能力を継続して向上させる為、1 年目 16 週、2 年目 8 週とセパレートさせた。これにより 1、2 年目研修医、レジデント、上級医の屋根瓦方式となり、高い教育効果が生れた。</li> <li>選択科の期間を 36 週とり、研修医の多様なニーズに応えるよう配慮した。</li> <li>救急部 12 週については教育効果を考え、1 年目 8 週、2 年目 4 週の構成とした。</li> </ol>			
3. 臨床研修の目標の概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>すべての臨床医に求められる初期診療の基本的臨床能力を身につける。             <ol style="list-style-type: none"> <li>バイタルサインを正しく把握し、生命維持に必要な初期の処置を的確に行うことができる。</li> <li>初期診療に必要な最小限の情報収集ができ、迅速に検査、治療計画をたて、指示し、かつ実施する。</li> </ol> </li> <li>患者を身体的だけでなく、心理的・社会的の面も併せて全人的にとらえ、患者および家族との正しい人間関係を確立する態度を身につける。</li> <li>チーム医療のうえで他の医師および医療メンバーと協議する習慣を身につける。</li> <li>他科あるいは上級医に委ねるべき問題があれば、必要な記録を添えて転送する時期を判断する能力を養う。</li> <li>慢性疾患の健康管理上の要点を把握し、社会復帰の基本計画が立案できる。</li> <li>末期患者の管理と死後の法的処置を適切に行う。</li> <li>すべての情報、診療内容を正しく記録する習慣を身につける。</li> </ol>			
4. 研修期間	( 2 ) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)			
備考	研修後そのまま専門研修に入り 3 年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。			
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。</li> <li>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</li> <li>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</li> </ul>			
(記入例) × × 科	病院施設番号 1234567	病院又は施設の名称 〇〇 病院	研修期間 〇週	内一般外来 〇週

必修科目・分野	内科	030244	東京慈恵会医科大学附属第三病院	24週	一般外来 2週
	救急部門	030244	東京慈恵会医科大学附属第三病院	12週	
	地域医療	034811	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋田県横手市 市立大森病院</li> <li>・羽後町立羽後病院</li> <li>・八王子保健生活協同組合 城山病院</li> <li>・医療法人社団桐光会 調布病院</li> <li>・仙川さとうクリニック</li> <li>・医療法人社団成真会中村医院</li> <li>・にゅうむら医院</li> <li>・石戸谷小児科</li> <li>・医療法人社団東山会調布東山病院</li> <li>・医療法人社団調布眼科医院</li> <li>・染谷クリニック</li> <li>・高坂皮膚科</li> <li>・しばさき内科クリニック</li> <li>・医療法人梶社会 西田医院</li> <li>・こまえ耳鼻科クリニック</li> <li>・せしもクリニック</li> <li>・にわファミリークリニック</li> <li>・かじわらハートクリニック</li> <li>・三宅村国民健康保険直営中央診療所</li> </ul>	4週	在宅診療 1週
		031247			
		034396			
		041679			
		041684			
		041685			
		041686			
		066939			
		066946			
		066948			
		066950			
		066955			
		066963			
	086321				
	116036				
	116038				
	116039				
	116625				
056432					
外科	030244	東京慈恵会医科大学附属第三病院	8週	一般外来 1週	
小児科	030244	東京慈恵会医科大学附属第三病院	4週	一般外来 2週	
産婦人科	030244	東京慈恵会医科大学附属第三病院	4週		
精神科	030244	東京慈恵会医科大学附属第三病院	3週		
精神科	031480	医療法人社団青山会青木病院	1週		
病院で定めた必修科目	麻酔科	030244	東京慈恵会医科大学附属第三病院	8週	
				週	
				週	
				週	
選択科目	030184	東京慈恵会医科大学附属病院	4週以上		
	030228	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター			
	030244	東京慈恵会医科大学附属第三病院			
	030161	東京慈恵会医科大学附属柏病院			
	030109	足利赤十字病院			
	030165	国保旭中央病院			
	127110	佐久総合病院			
	030340	佐久総合病院佐久医療センター			

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 70 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。  
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大0週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。  
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門  
の研修を並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数 約 0 回  
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0 週※但し、4 週を上限とする  
一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、小児科  
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号：030244

臨床研修病院の名称：東京慈恵会医科大学附属第三病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030244115

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分 野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
東京慈恵会医科大学附属第三病院 (030244)	内科	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
東京慈恵会医科大学附属第三病院 (030244)	救急部	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
東京慈恵会医科大学附属第三病院 (030244)	麻酔科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
東京慈恵会医科大学附属第三病院 (030244)	外科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
東京慈恵会医科大学附属第三病院 (030244)	選択科目	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3

\* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。



・八王子保健生活協同組合 城山病院  
 (034396)  
 ・医療法人社団桐光会 調布病院  
 (041679)  
 ・仙川さとうクリニック  
 (041684)  
 ・医療法人社団成真会中村医院  
 (041685)  
 ・にゅうむら医院  
 (041686)  
 ・石戸谷小児科  
 (066939)  
 ・医療法人社団東山会調布東山病院  
 (066946)  
 ・医療法人社団調布眼科医院  
 (066948)  
 ・染谷クリニック  
 (066950)  
 ・高坂皮膚科  
 (066955)  
 ・しばさき内科クリニック  
 (066963)  
 ・医療法人梟社会 西田医院  
 (086321)  
 こまえ耳鼻科クリニック  
 (116036)  
 せしもクリニック  
 (116038)  
 ・にわファミリークリニック  
 (116039)  
 ・かじわらハートクリニック  
 (116625)  
 三宅村国民健康保険直営中央診療所  
 (056432)

- \* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- \* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- \* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。